活用方針・導入/活用までのステップ

VLP取組概要

■ VLP活用のねらい

- 不登校生徒に対して、仮想空間上でアバターを通じて人とつながりをもったり、学習に臨んだりできるようにすることで、社会的自立の一助とする。

■ 対象生徒・児童

- 教育支援センターに登録している市立中学校生徒で、学校や教育支援センター等への通学・通室がない生徒。

■ 運営時間

- 水曜・金曜の14時から16時まで

■ 活用方法

- 教育支援センターの担当者が上述の運営時間に待機し、参加する生徒に応じる。

VLPの導入/活用までのステップ

【令和5年度中】

- ① 先進地区（令和5年度中に実施していた多摩市）を訪問し、実際の運用を把握するとともに、成果や課題についてヒアリングを実施した。
- ② 市教委担当者が教育支援センターの担当者等と綿密に協議し、どのように運用していくかを定めた。

【令和6年度】

- ①（令和6年4月）学校向けの通知文や手続きに必要な資料等を作成した。
- ②（令和6年5月）VLPの概要について、校長会等で周知した。
- ③（令和6年6月）運用開始

活動・取組み内容

活動・取組み内容

【導入前】

- 教育支援センターの担当者と綿密に協議し、運用方法や周知の仕方を定めた。
- 学校向けの通知文や手続きに必要な資料等を作成した。
- 校長会や副校長会において、VLP導入の趣旨や目的、運用方法等について周知した。

【導入初期】

- 教育委員会内や生活指導主任会において、実際のVLPのルーム内を紹介したり、実際にアバターでログインしたりする機会を設けた。

【運用期】

- VLPの利用について、不登校児童生徒の支援に関するリーフレット（右図）に記載して周知した。
- 教育支援センターに新規登録した生徒に対しては、すぐにVLPの利用についても案内し、あらかじめアカウントを配布しておくようにした。
- 「桃太郎電鉄 教育版」を利用できるようにした。

登校することに不安をもつ児童・生徒の保護者の方へ
不安や困りごと、ありませんか？

学校に行きたがらない

- 学校から帰ってくるいつも遅れている
- 学校に行こうとすると頭やお腹が痛くなる
- 家や自分の部屋から出たがらない

子どもへの接し方が分からない

- 子どもに学校に行くよう働きかけがよいか
- 学校に行かない理由を聞いてよいか
- 理由を聞いてもよく分からない／答えたがらない
- 子どもとのコミュニケーションの取り方がわからない
- 家庭学習を続けるべきか
- 誰にも相談できない
- 誰に相談してよいか
- 家族が疲弊している

心配な状態が続いている

- ゲームやSNSに没頭して昼夜逆転し、生活のリズムが崩れている
- 学習の進度が遅れ、学校の授業についていけない
- 将来、進学や就職ができるのだろうか

一人で悩まないでください。

不登校に関する相談窓口

教育委員会の相談窓口

名称	概要	連絡先
指導課	不登校に関する相談全般 教育支援センターの利用相談	場所: 泉町1156-9 立川市役所2階 時間: 平日9:00~17:00 TEL: 042-523-2111
教育支援課 (教育相談係)	学校に行きたがらない、発達 が気になる等の教育相談	場所: 錦町3-2-26 子ども未来センター 時間: 月曜~土曜9:00~17:00 TEL: 042-527-6171

教育支援センター

名称	概要	連絡先
教育支援センター おおぞら	市内小学校に通えていない 子どもの居場所となる教室	場所: 柏町4-8-4 柏小学校西側校舎 開室: 平日9:00~15:00(水曜13:00まで) TEL: 042-534-0327 (登録・申請の相談は学校へ)
教育支援センター たまがわ	市内中学校に通えていない 子どもの居場所となる教室※	場所: 錦町3-12-25 錦学習館2階 開室: 平日9:00~15:00 TEL: 042-506-0016 (登録・申請の相談は学校へ)

※学校にも「たまがわ」にも通えていない中学生を対象に、バーチャルラーニングプラットフォームというバーチャル空間を開設しています(令和6年10月現在)。詳しくは在籍校や指導課、たまがわにお問い合わせください。

その他 子育てに関する相談窓口

名称	概要	連絡先
子ども家庭 支援センター (相談係)	0~18才までの子どもとその 保護者からのあらゆる相談を お受けするほか、子育て支援 事業も行っていきます。	場所: 錦町3-2-26 子ども未来センター 時間: 月曜~土曜8:45~17:15 TEL: 042-528-6871
子ども家庭 支援センター (発達相談係)	言葉の遅れ、落ち着きがない、 集団にうまく入れない等、お 子さんの発達で心配なことこ に対して、相談をお受けします。	場所: 錦町3-2-26 子ども未来センター 時間: 月曜~金曜、第1・3土曜9:00~17:00 TEL: 042-529-8586(予約制)

保護者の会

名称	概要	連絡先
みんなで作る サードプレイス	18歳までの子どもがいる保 護者が、安心しておしゃべりや 相談ができる場所です。	場所: 泉町5-83-1 こぶし会館2階 日時: 平日10:00~11:30(月1回) 毎月第1・3土曜日はお休みです。

成果/好影響・次年度以降の方針・利用者の声

成果/好影響

- ✓ 不登校支援策の幅が広がった。
- ✓ VLP利用を検討することがきっかけとなり、生徒・家庭が教育支援センターの利用登録に対して前向きになり、支援が充実するようになった。

次年度以降の方針

- ✓ 対象範囲の拡大を検討
- ✓ メインルーム開室時間の延長

利用者の声

- 学習コンテンツを利用できてよい。
- VLPの中の雰囲気がよく、居心地がいい。
- 桃鉄ができて楽しかった。

- もっと対象を広げてもらえるとよい。

< 現在 >

①対象範囲

教育支援センターに登録している生徒で、学校や教育支援センター等への通学・通室がない生徒

②メインルーム開室時間

水曜・金曜の14時から16時まで

< 次年度以降 > ※現時点の案

①対象範囲

- (1) 教育支援センターに登録している生徒で、学校や教育支援センター等への通学・通室がない生徒
- (2) **SSWが関わっている家庭で、通学・通室がない児童・生徒**

②メインルーム開室時間

他の平日の日中も開室（教育支援センターの教員やSSWとコミュニケーションを取るときは別途時間を指定）